



$p$  を  $0 < p < 1$  を満たす実数とする。

(1) 四面体 ABCD の各辺はそれぞれ確率  $p$  で電流を通すものとする。

このとき、頂点 A から B に電流が流れる確率を求めよ。ただし、各辺が電流を通すか通さないかは独立で、辺以外は電流を通さないものとする。

(2) (1) で考えたような 2 つの四面体 ABCD と EFGH を図のように頂点 A

と E でつないだとき、頂点 B から F に電流が流れる確率を求めよ。

